



気候非常事態宣言についての陳情

【陳情理由】

大型台風・集中豪雨の頻発、そして記録的猛暑の連続などもはや異常気象が常態化しており、その原因は温室効果ガスによる地球温暖化の影響です。

これまで温暖化、気候変動対策では科学者・専門家の警告は十分に反映されず、気候変動は個人だけでは防ぎようがありません。人類や全ての生き物にとって生存の基盤を揺るがす「気候危機」となり、世界的に脱炭素の対策が急務となっています。

神奈川県内では、神奈川県を初め、鎌倉市、横浜市、川崎市、小田原市、開成町、三浦市が「気候非常事態宣言」または、「ゼロカーボンシティ」を表明しています。

藤沢市では、温暖化対策について CO₂ 削減目標は 1990 年比 40%削減を 2022 年度までに達成する計画を策定し、一定の先進的役割を果たしてきました。しかし 2023 年度以降の中・長期目標については未定であり、積極的な施策が求められます。

一刻も早く「気候非常事態宣言」を表明し、市民に周知し、各行政機関、関係諸団体と連携した取り組みを市民とともに広げることが急がれます。

次の事項について、藤沢市議会から藤沢市に働きかけてください。

以下陳情いたします。

【陳情事項】

「藤沢市気候非常事態宣言」を表明してください。

2020 年 11 月 24 日

〒252-0816 藤沢市遠藤 849-9

気候危機アクション藤沢

共同代表 青柳節子



藤沢市議会議長

加藤 一様